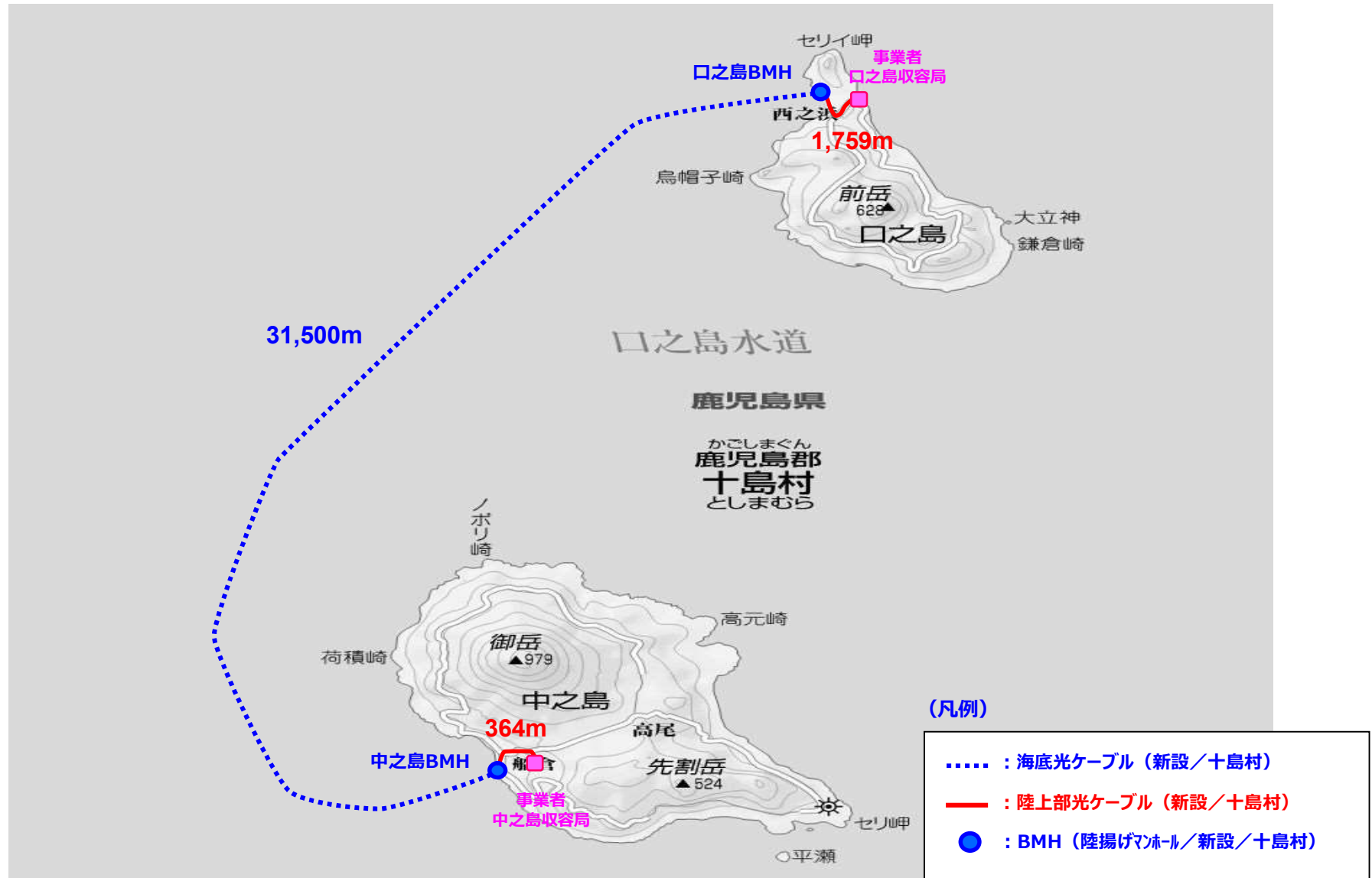
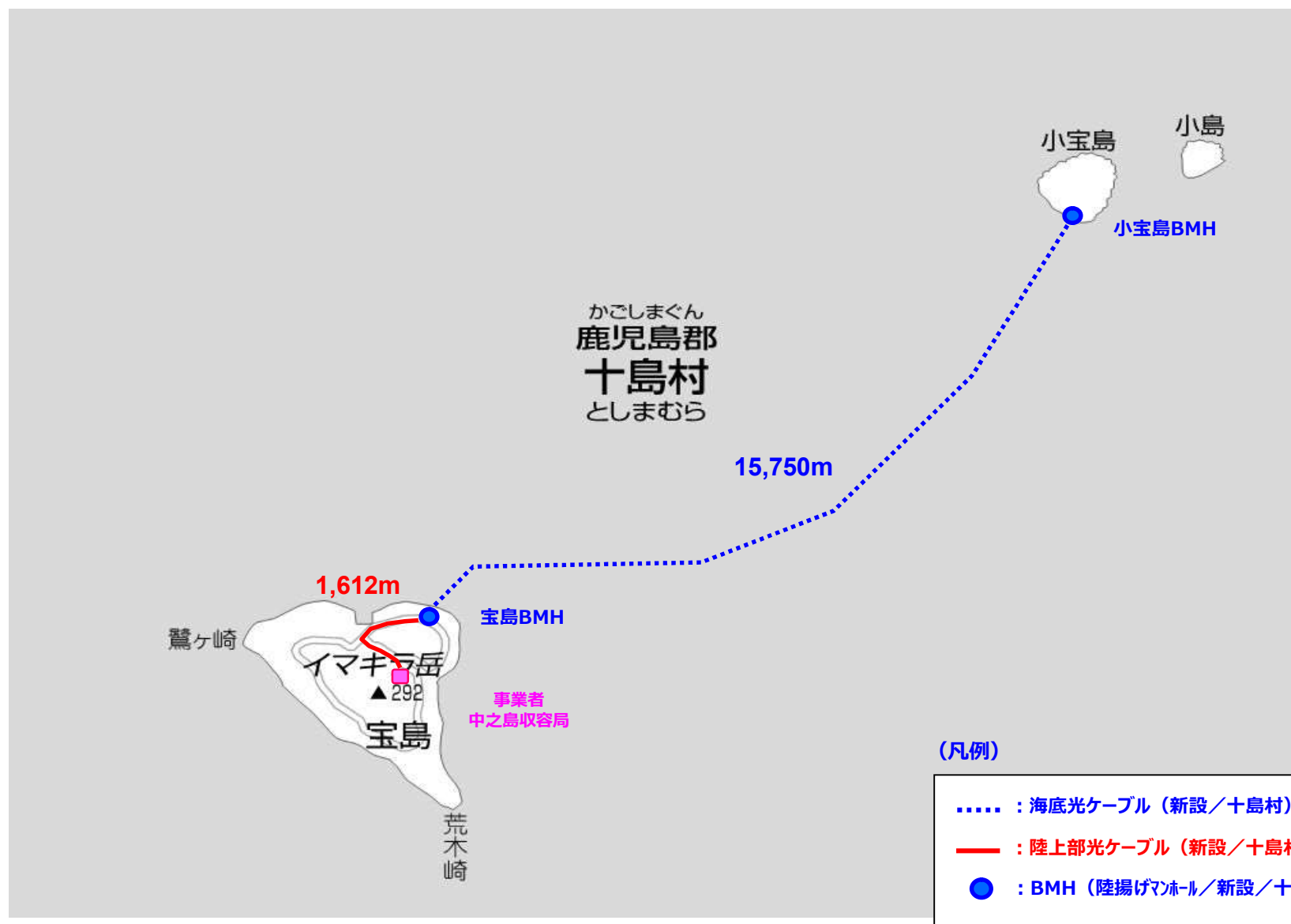


海底光ファイバケーブル等敷設ルート概略図／中之島～口之島間（案）

別紙1-1



海底光ファイバケーブル等敷設ルート概略図／宝島～小宝島間（案）



別紙 2_1 海洋調査・実施設計数量

項番	仕 様 事 項		事 項 内 訳	数量	単位	内 容
1	机上検討	(1) 陸揚地選定	ア 陸揚候補地の条件整理	1	式	
			イ 陸揚候補地の選定	1	式	
			ウ 占用等許認可の調査	1	式	
		(2) 調査ルート設計	ア 海底地質等の調査	1	式	
			イ 断層等の調査	1	式	
			ウ 海底傾斜角度調査	1	式	
			エ 操業状況調査	1	式	
			オ 投錨海域調査	1	式	
			カ 調査基本ルートの設計	1	式	
2	漁業折衝	(1) 意見照会等折衝	ア 基本ルートへの意見照会	1	式	
			イ 関係漁協との折衝	1	式	
		(2) 調査同意書受領	ア 海洋調査同意書受領	1	式	
3	海洋調査	(1) 音響／音波探査	ア 海底地形データの取得	225,000	m	基本ルートを中心に水深の5倍幅とする。また、陸揚げ地付近(水深30mまで)は敷設船等の稼働範囲を考慮すること。 ・沿岸部・海洋部調査(ルート調査)＊5倍 ・(2,423m＋42,577m)＊5＝225,000m
			イ 海底面状況データの取得	225,000	m	同上
			ウ 取得データの解析	1	式	取得データを解析して、①障害物②海底傾斜等ケーブル敷設に適する諸条件を勘案して推奨ルートを設定すること
		(2) 潜水探査	ア 潜水調査(突き棒調査)	1	式	推奨ルート上の水深30m以浅について実施すること。突き棒調査の間隔については別途提案すること。
			イ 潜水調査(目視確認)	2,423	m	推奨ルート上の水深30m以浅について目視確認して、50m間隔及び状況変化があるポイントについて実施すること
		(3) その他	ウ 磁気探査	1	箇所	既設ケーブルルート確認を実施すること。
4	報告整理		ア 解析データの報告整理	1	式	取得データについては、以下の成果物を作成すること ① 調査航跡図 ② 海底面状況図 ③ 等深線図 ④ モザイク図 ⑤ 突き棒貫入結果一覧 ⑥ ダイバー目視確認記録(写真)
5	実施設計	(1) 設計検討	ア 防護内容及び数量策定	1	式	① 海底光ケーブルルート(起点・終点は両陸揚陸上部接続点とする) ② 海底光ケーブル長(適正なスラック長を考慮すること) ③ 海底光ケーブル外装種別
		(2) 設計図書の作成		1	式	検討内容を反映させて設計図書を完成させること
		(3) その他		1	式	占用数量の算定等発注者が行う諸手続きに要するデータの提供

※上記に示した内容に準じない提案も可とする。但し、変更した箇所がある場合は理由を明示すること。

別紙 2_2 調査・設計数量（陸上部光ファイバケーブル）

大項目	項目	単位	数量	内容
現地調査	現地調査(地下管路ルート調査)	区間	37	中之島:4、口之島:17、宝島:16
	現地調査(MH接続箇所)	箇所	10	地下ケーブル接続箇所 中之島:2、口之島:4、宝島:4
設 計	基本設計 直線図(総括図、明細図)	枚	3	
	基本設計 光ファイバケーブル芯線接続図	枚	2	光系統図含む
	基本設計 マンホール展開図	枚	3	
	基本設計 架機器配置図	枚	3	
	基本設計 光ファイバケーブル芯線収容表	枚	1	
	基本設計 位置図	枚	1	
	設計図書製本費	部	6	

※上記に示した内容に準じない提案も可とする。但し、変更した箇所がある場合は理由を明示すること

別紙 2_3 調査・設計数量（地下埋設設備）

大項目	項目	単位	数量	内容
測量業務	作業計画	式	1	耕地・平地
	4級基準点観測	式	1	耕地・平地
	3級水準点観測	式	1	耕地・平地
	現地踏査	式	1	耕地・平地
	中心線測量	式	1	耕地・平地
	縦断測量	式	1	耕地・平地
	横断測量	式	1	耕地・平地
	現地測量	式	1	1/500・耕地・平地 W=15m
	報告書作成	式	1	
設計業務	設計計画	式	1	打合せ協議含む
	実施設計	式	1	平面図、縦断図、MH展開図等
	許認可申請業務	式	1	現地調査、協議、申請書作成、提出・受領
	報告書作成	式	1	

※上記に示した内容に準じない提案も可とする。但し、変更した箇所がある場合は理由を明示すること

別紙3 機器・材料数量及び施工工程数量

項番	施設区分	費用項目	項目	単位	数量	仕様等
1	海底光ファイバケーブル	機器費	海底光ファイバケーブル(8心)／二重外装	km	6.000	中之島～口之島
			海底光ファイバケーブル(8心)／一重外装	km	25.500	中之島～口之島
			海底光ファイバケーブル(24心)／二重外装	km	10.000	宝島～小宝島
			海底光ファイバケーブル(24心)／一重外装	km	5.750	宝島～小宝島
			接続クロージャ(8心)	クミ	2	SL-JB
			接続クロージャ(24心)	クミ	2	SL-JB
			海底光ファイバケーブル(24芯)／二重外装	km	1.000	スタンバイ用
			海底光ファイバケーブル(24芯)／一重外装	km	1.000	スタンバイ用
			海底ジョイントボックス(24心)	個	2	スタンバイ用
			新鍍鉄防護管	組	4,134	Φ70mm、0.5m／半割2コで1組
			鍍鉄防護管連結用	組	4	
			ポリウレタン防護管(標準タイプ)	m	63	
			固定バンド	組	464	
			固定バンド固定材	缶	47	ジョイナー5kg、硬化剤5kg
			発泡止水剤	箱	4	
			プリフォームドストッパー	本	4	
			注意標	組	4	注意標柱・注意板
			ストッパーブロック	箇所	4	
			モルタル	袋	263	
			チェーンストッパー	箇所	4	
		労務費	工事準備(現地確認)	式	1	共通仮設費積上分
			工事準備(機材積込み／降ろし(各1回))	回	1	共通仮設費積上分
			ケーブル積込み	式	1	共通仮設費積上分
			回航(ケーブル敷設船)	式	1	共通仮設費積上分
			回航(大型警戒船)	式	1	共通仮設費積上分
			回航(支援船)	式	1	共通仮設費積上分
			要員移動経費(移動日数)	式	1	共通仮設費積上分
			機材運搬経費(移動日数)	式	1	共通仮設費積上分
			実費経費(宿泊経費)	式	1	共通仮設費積上分
			ケーブル陸揚げ準備(大型船)	箇所	4	中之島、口之島、宝島、小宝島各陸揚げ
			ルート試走	km	45.000	中之島～口之島30km、宝島～小宝島15km
			ケーブル陸揚げ	箇所	4	中之島、口之島、宝島、小宝島各陸揚げ
			ケーブル敷設	km	47.250	中之島～口之島31.5km、宝島～小宝島15.75km
			ROVケーブル交差位置確認	箇所	1	口之島陸揚げの海域
			浅海部埋設	m	457	中之島422m、口之島35m
			浅海部防護(鍍鉄管)	m	2,067	中之島483m、口之島619m、宝島386m、小宝島579m
			浅海部防護(ポリウレタン標準タイプ)	m	63	中之島63m
			浅海部防護(U字バンド固定)	箇所	464	中之島51箇所、口之島140箇所、宝島91箇所、小宝島182箇所
			浅海部防護(岩盤掘削)	m	243	中之島37m、口之島62m、宝島93m、小宝島51m
			浅海部防護(コンクリート防護)	m	67	中之島67m
			陸上渚部(重機掘削・埋設)	m	356	中之島50m、口之島39m、宝島267m
2	陸上部光ファイバケーブル	材料費	DS-3鉄架	架	2	
			光ファイバ収容架(鉄架)架上ラック	個	2	
			光ファイバケーブル(8心)	m	2,120	8SM-WBE
			光ファイバケーブル(24心)	m	1,640	24SM-WBE
			局内成端用光ファイバケーブル 8C 50M	条	2	口之島1条、中之島1条
			局内成端用光ファイバケーブル 24C 50M	条	1	宝島1条
			地下接続クロージャ	クミ	7	口之島3クミ、中之島1クミ、宝島3クミ
			オプティセルインサートダクト	m	3,585	
			ケーブル保護用可とう管	m	150	
			ケーブル保護用可とう管固定金具	個	6	
			スパイラルスリーブ(15mm)	個	50	
			スパイラルスリーブ(30mm)	個	12	
			38地下スパイラル	クミ	34	
			固定式マンホールケーブル受金物 260	個	54	
			固定式マンホールケーブル受金物 400	個	28	
			その他雑材	式	1	
		労務費	自立型光成端架新設	面	2	
			構内光成端ケーブル新設	100m	1.50	
			光ケーブル成端(5テープ(心)以下)	箇所	2	
			光ケーブル成端(10テープ以下)	箇所	1	
			管路(地下)光ケーブル架渉(200心以下)	m	3,585	
			ケーブル保護用可とう管新設	100m	1.50	
			インナーソフトダクト新設	100m	35.85	
			光ケーブル直線接続(5テープ(心)以下)	箇所	7	
			光ケーブル直線接続(10テープ(心)以下)	箇所	2	
			光ケーブル直線接続/25テープ(芯)以下)	箇所	1	
			光ケーブル接続損失試験(パルス試験)	区間	4	両方向測定
			光ケーブル伝送損失試験(パワーマータ)	区間	4	片方向測定
			ケーブル表示管取付	枚	40	
			旅費交通費、航送費、宿泊・日当	式	1	共通仮設費積上分
3	地下埋設設備	材料費	PV管路(φ50mm)	本	246	P-V管、5M
			防護管(φ150P)	本	20	P-V管、5M
			マンホールブロック(S-3)	個	3	口之島:1個、宝島:1個、小宝島:1個
			ハンドホール	個	6	口之島:3個、宝島:3個
			粒調砕石	m ³	73.92	
			砂利	m ³	46.50	
		労務費	マンホール新設	個	3	口之島:1個、宝島:1個、小宝島:1個
			ハンドホール新設	個	6	口之島:3個、宝島:3個
			地中管路新設	m	1,232.0	口之島:700m、宝島:532m
			防護管路新設	m	46.5	口之島:10.5m、宝島:20.0m、小宝島:16.0m
			旅費交通費、宿泊・日当	式	1	共通仮設費積上分
4	安全対策費		交通誘導員(平日)	日	290	陸上部光ファイバケーブル:88日、地下埋設設備:202日
5	運搬費		大運搬費(機材)	式	1	船舶輸送費含む
6	撤去費(附帯工事)		産業廃棄物処理	式	1	運搬、処分
7	実費経費		機工具レンタル費	式	1	

※上記に示した内容に準じない提案も可とする。但し、変更した箇所がある場合は理由を明示すること